

## 平成23年第3回定例会 一般質問通告一覧表

氏名(受付日時)	番号	質問事項	質問の具体的な内容
1. 蜂須賀 千雅 8月19日 8:30	1	魅力あるまち東大和市の実現に向けての取り組みについて	① 新しい飲食物資源を開発し、市外からの多くの方々に来訪していただくための現状の活動と今後の取り組みについて ② 市民の文化・芸術を推奨するための施設の開放について
	2	スポーツ祭東京2013について	① 現状の進捗状況について ② 今後の課題について ③ 今後の取り組みについて
	3	特定不妊治療助成制度の拡充と、不育症治療助成制度の実施について	① 現状について ② 課題について ③ 今後の取り組みについて
2. 根岸 聡彦 8月19日 8:30	1	市長公約について	① 現在の進捗状況と課題について ア 現時点でできているもの、既に着手しているもの、今後着手が可能なもの、検討に入っているもの、これから検討するものといった仕分けはどのようになっているか。 イ 地域力の向上に関する具体的な取り組みにはどのようなものがあるか。 ② 財政の健全化について ア 「夢のあるまちにしたい」という観点から、5年後、10年後の財政状況に関するグランドデザインはどのようになっているか。
	2	東大和の産業振興について	① 観光のまち東大和という観点について ア 観光にスポットを当てた場合、どこに焦点を置いているのか。 イ 取り組みに対する現状はどのようになっているか。 ウ 見据える将来像とその実現に向けた課題は何か。
	3	タウンミーティング(市長と語る会)について	① 今回のタウンミーティングをどのように総括するか。 ② 次回開催の予定時期とトピックスは何か。 ③ 次回開催に向けた課題は何か。
	4	東大和市の福祉政策について	① 高齢者福祉について ア 東大和市における高齢化率はどのように推移しているか。 イ 高齢化について市はどのように取り組んでいるのか。 ウ 高齢者虐待防止に対してどのように取り組んでいるか。 エ 地域包括支援センターの活用状況はどうなっているか。 ② 無縁社会をなくす取り組みについて ア 無縁社会をなくすために市はどのように取り組んでいるか。

			イ 一人暮らし高齢者のみならず、成人のひきこもりによる無縁化についての対策はどうなっているか。
<b>3. 床鍋 義博</b> 8月19日 8:30	1	放射線量・放射性物質の継続的調査について	① 市民プール・学校のプール水についての現状と今後の対応についてお伺いします。 ② 土壌についての調査状況と今後の対応についてお伺いします。 ③ 学校給食等の食材についての調査状況と今後の対応についてお伺いします。 ④ 放射線量・放射性物質に関する情報収集の現状と今後の対応についてお伺いします。
	2	被災地から避難してきている方への対応について	① 健康相談や心理的なケア等の施策についてお伺いします。
	3	小平・村山・大和衛生組合の焼却炉について	① 被災地のがれきの受け入れに関して、現状と今後の予定についてお伺いします。 ② 衛生組合のホームページにて公表している焼却灰等の放射能濃度及び空間放射線量の測定結果に対しての市の認識と今後の対応についてお伺いします。 ③ 衛生組合の情報開示に関して現状と今後の対応についてお伺いします。
	4	市内の落書について	① 店舗のシャッターや塀などにスプレーなどで描かれた落書に関しての現状と今後の対応についてお伺いします。
	5	不用食器のリサイクルについて	① 家庭から出される不用食器の取り扱いについての現状とリサイクルに向けた施策についてお伺いします。
	6	学校のクーラー設置工事について	① 学校のクーラー設置工事の現状と今後の対応、特に工事時期についてお伺いします。
<b>4. 尾崎 利一</b> 8月19日 8:30	1	原発事故・放射能汚染から市民と子どもを守る取り組みについて	① 市内の空間・土壌・学校給食等の食材・プール水などの放射線量測定の拡充、除染などの必要な安全対策を講じ、市民と子どもたちの命と健康を守る必要があると考えますが、見解と具体策を伺います。 ② 日本共産党は原発からのすみやかな撤退が必要と考えます。子どもと市民を守るために、市長も政府に撤退を求めるべきです。6月議会で、市長は原発については「さらなる安全対策を国に求めていく必要がある」と答弁しました。その後の国の安全対策に対する評価と市の対応、市長の認識を伺います。
	2	ヘリコプター等の航空機騒音から市民生活を守る取り組みについて	① 立川飛行場のヘリコプター運行について、これまで防衛省は協定や事前協議に定められたルートや高度等を遵守していると強弁してきました。昨年11月に実施された武蔵村山市の航空機飛行経路・飛行高度測定調査によって、定められた高度である1500フィートを大幅に下回る運行が多数を占めていることが明らかになりました。

			<p>た。今年3月議会の私の質問に、市は「飛行経路について疑問点がある。高度に関しても、今回武蔵村山市の調査で1500フィートより下を飛んでいる」「今後は自衛隊等に要請していきたい」と答弁しました。その後の経緯・取り組みを伺います。</p> <p>② 米軍横田基地のヘリコプターについても3月議会で取り上げました。228メートルから305メートルぐらい、航空法の最低安全高度を大幅に下回っているという私の指摘に対して、市は「慣例等でそういった低空飛行をしている」と答弁しました。米軍には慣例で違法行為が許されるのですか。市民の安全を守る上で、市の正式な見解と対応を伺います。</p> <p>③ 入間基地等、立川飛行場と横田基地以外の航空機騒音の東大和市民への影響について、市の認識と対応を伺います。</p>
	3	国民健康保険事業、後期高齢者医療事業など、医療を受ける市民の権利を守る取り組みについて	<p>① 市民の医療を受ける権利は厳格に守られなければなりません。</p> <p>ア 国保、後期高齢者医療の両事業における、資格証明書と短期保険証の発行状況について伺います。</p> <p>イ あってはならないことですが、被保険者証が手元に渡らない市民がいればその状況と市の対応について伺います。</p> <p>② 両事業における保険料（税）が高すぎるのではないですか。</p> <p>ア 納付率、滞納状況について伺います。</p> <p>イ 引下げも含めた負担軽減策が必要ではないですか、伺います。</p> <p>③ 無料低額診療制度の活用について伺います。</p>
5. 中野志乃夫 8月19日 8:40	1	農家のごみ収集変更（事業系一般廃棄物扱い）の再検討を	<p>① 市長所信表明の“農地の保全、農地の確保”の考えと矛盾していないか、再度問う。</p> <p>② 商工会には説明していながら、なぜ農協には説明をしなかったのか。</p> <p>③ 市の暫定リサイクル施設で農家の野菜くず等を処理出来るようになるのはいつ頃なのか。</p>
	2	障害者、高齢者が安心して歩ける道づくりを	<p>① 歩道の狭隘、段差解消等のためにこれまでどのような方策が取られたか。</p> <p>② 福祉部や障害者、高齢者団体等との連携は図られているのか。</p>
	3	市内循環バスのルートについて	<p>主要駅に乗り入れるために障害となっている問題点は何か。</p> <p>その解消策をどのように考えているか。</p>
	4	都営住宅地の空地について	<p>これまで東京都に市はどのような要望をしてきたのか、震災対策の点で具体的要望をする必要があるのではないか。</p>
	5	市役所節電対策について	<p>市民ホールで行っているPPSの活用を拡大することは出来ないのか。</p>

6. 御殿谷一彦 8月22日 11:55	1	避難所としての学校施設の防災機能充実について	大震災を踏まえた学校施設の機能面も含めた整備について伺います。 ① 学校建物（校舎・体育館）の耐震化推進の状況 ② 非構造材の耐震化 ③ 学校施設の防災機能整備
	2	桜が丘西側地域の住居環境変化に伴う対応	① 道路整備について ア 桜が丘北公園で交わる東西の道路705号線と南北の道路704号線の整備 イ 同じく2本が交わる交差点の安全整備 ウ 武蔵村山市に繋がる707号線の整備 ② 学校のキャパシティ ア 予想される生徒数増加に伴う学校側の対応について ③ 当地域の今後の都市像について
7. 大后 治雄 8月22日 15:23	1	市財政運営について	① 各種基金について ア それぞれの特長は イ これまでの推移と現状、今後の見通しは ウ 今後の課題は ② 緑地保全の資金について ア 現状は イ 今後の見通しと課題は ③ 市の税制について ア 法定外税の導入に対する見解は イ 法定外税に関する他自治体の対応は
	2	子育て支援について	① 保育園の待機児の問題、また、家庭で保育をしている養育者の支援のためにも多様な子育て支援が求められています。東大和市次世代育成支援計画（後期）にも示されている事業について現状と今後について伺います。 ア 一時保育事業について イ 子育てひろば事業について ウ 空き店舗等を活用した託児施設などの場の整備事業について ② 東京都の赤ちゃん・ふらっと事業について
8. 実川 圭子 8月23日 15:40	1	保育園や学校の給食の放射能対策について	給食の食材について、子どもたちへの放射能の影響を心配する保護者の声が多く聞かれます。安心して子どもたちが給食を食べられるための市の対策について伺います。
	2	子育て支援について	① 保育園の待機児の問題、また、家庭で保育をしている養育者の支援のためにも多様な子育て支援が求められています。東大和市次世代育成支援計画（後期）にも示されている事業について現状と今後について伺います。 ア 一時保育事業について イ 子育てひろば事業について ウ 空き店舗等を活用した託児施設などの場の整備事業について ② 東京都の赤ちゃん・ふらっと事業について
9. 二宮 由子 8月24日 14:43	1	都市交流事業について	① 姉妹都市交流の現状及び対応は ② 今後の課題は
	2	子どもの居場所づくりについて	① 放課後子ども教室について ア 現状及び対応は イ 今後の課題は ② 夏休み期間中の交流の場づくりについて ア 児童館・公民館の対応は イ 今後の課題は
10. 和地 仁美 8月25日 15:17	1	タウンミーティングについて	① 開催の目的と期待する成果について ② 第1回開催について ア 感想と成果 イ わかった課題 ③ 今後について

	2	市内駅周辺の安心安全の整備について	① 駅前の交番設置について ② 喫煙マナーについて ③ 武蔵大和駅周辺について ア 道路の拡幅工事の進捗の把握と市としての要望などについて イ 駅前の通行の安全性などについて
11. 東口 正美 8月25日 15:35	1	多摩湖を活用した地域活性化について	多摩湖に多くのランナーを呼び込むために「多摩湖ラン」を推進することで地域の活性化に取り組むことはできないか。 ① 現在の取り組みについて ② 産業まつりと関連して「多摩湖マラソン大会」を開催できないか。 ・ 市役所をスタート地点とすることで、ご家族で産業まつりを楽しんでいただく。 ・ 民間の情報雑誌などを活用する。 ③ 「多摩湖ラン」推進のために、周辺環境整備ができないか。(ロードマップの作成、駐車場の時間延長、ロッカー、シャワー)
	2	子宮頸がんワクチン接種について	① 本年2月よりワクチン接種に9割助成がつき、現在までの接種状況について ② 途中ワクチン不足の時期があったが、市としての対応はどのようだったか。また、問題はなかったか。 ③ 現在の助成対象年齢が中学1年から高校1年であるが、高校3年まで拡充できないか。
	3	公共交通の利便性について	① バス停の屋根・イスの設置について ア 市内のバス停の数 イ そのうち、屋根が設置されている数、イスが設置されている数 ウ 設置の条件について エ 今後の取り組みについて
12. 押本 修 8月25日 15:46	1	公立保育園について	① 国基準および都基準と比較した場合の本市の現状について ② 保育料の改定について
	2	市営住宅について	① 現在の管理について ② 今後について
	3	図書館について	① みずうみ号の今後について
	4	資源物の回収について	① 現在の管理について ② 収集および運搬の禁止について
	5	防災訓練について	① 小学生を対象に、体育館に泊まり込んでの防災訓練はできないか。
13. 中間 建二 8月26日 9:57	1	24年度の予算編成の課題について	① 歳入増と歳出抑制に、具体的にどのように取り組んでいけるのか。 ② 当面する課題についての市長の方針について ア 地震災害に備えた防災対策 イ 小中学校や各公共施設へのPPSの活用 ウ 総合福祉センターの建設とみのり福祉園の民営化 エ 小中学校の冷房工事と熱中症対策

			オ 学校給食センターの建設
	2	AEDで命を守る対策について	① 市内のAEDの設置状況と周知の状況は ② 公共施設での事業や市内での各種イベント、スポーツ活動に際して、AEDを迅速に活用できる体制が図られているか。
	3	聴覚検診による認知症の早期発見の取り組みについて	① 特定健診において、聴覚検診を実施することで認知症の早期発見に取り組むべきではないか。 ② 介護予防事業や地域包括支援センターなどで聴覚検診ができないか。
	4	国民健康保険事業について	① 平成22年度の保険税改定の経緯と結果をどのように総括しているか。 ② 国保加入者に現状以上の保険税負担をさせないための具体策について ア 保険税滞納者への収納対策の状況は イ ジェネリック薬品の推奨の取り組みについて ウ 担当部課を超えて、市民が健康で長寿を全うできるための総合的な対策をどのように展開していくのか。 エ 国保会計の状況と仕組みについての理解促進の取り組みは
14. 佐竹 康彦 8月26日 10:51	1	市内の信号機について	① 市道518号線と519号線が交差する「市役所前」の信号機について ア 現在市道519号線には歩行者用信号がついているが、市道518号線には歩行者用信号がついていないのはどのような理由でしょうか。 イ 市役所等の公共施設や教育施設がある地域のため、歩行者の通行の安全を確保するうえで、市道518号線側にも歩行者用信号を設置すべきと考えますが、いかがでしょうか。 ② 青梅街道（都道5号線）の交差点「東大和市駅前」の信号機について ア 現在、この交差点の信号機には車両用の右折信号がついていません。それはどのような理由でしょうか。 イ 改善措置として、この交差点の信号機に右折信号を設置することで、車両の安全運行や歩行者の安全な通行が確保されると考えますが、いかがでしょうか。
	2	市内の体育施設の整備について	① 上仲原公園のテニス場について ア 「東大和市実施計画」（平成23年度～25年度）に、上仲原公園テニスコート改修工事について予算が計上されていますが、現在の検討状況はいかがでしょうか。 イ 具体的にどのような改修工事を予定されているでしょうか。 ② 桜が丘市民広場の整備について 夜間照明の設置について、設置の計画はあるのでしょうか。

	3	都営向原団地跡地の利用について	<p>③ 東京街道団地の空きスペースの利用について 現在、東京街道団地高層化後の跡地が開発されないままになっています。市内のスポーツ振興のため、この場所を都から借りて東大和市民のためのスポーツ施設を造営すべきと考えますが、いかがでしょうか。</p> <p>① 跡地利用の計画進行状況について ア 跡地利用計画では、新しい住宅市街地を形成する予定になっていますが、現在の計画進行の状況はいかがでしょうか。 イ 新市街地の形成に関して、市としてどのような街づくりを目指しているのでしょうか。</p> <p>② 計画達成後の地域コミュニティについて ア 新しく形成された住宅市街地について、向原団地等の周辺住民との地域コミュニケーションをどう円滑にしていくか、具体策など考えておられるでしょうか。 イ 新しく形成された住宅市街地を含めたこの向原地域を、新しい地域コミュニティのあり方を創造するために、市の職員担当制のモデルケースとしていくことはできないでしょうか。</p>
<p>15. 森田 真一 8月26日 11:15</p>	1	東日本大震災の被災者支援について	<p>① 猛暑対策などの要望は呼びかけましたか。避難者からの相談の有無は。またどう対応しましたか。</p> <p>② 健診の受診の呼びかけはされましたか。避難者からの受診希望はありましたか。</p> <p>③ 震災発生から6ヶ月が経過しました。市は現時点で避難者がどのような支援を求めていると考えていますか。</p>
	2	家具転倒防止器具取り付け補助事業の推進について	<p>東日本大震災の影響により、多摩直下地震のリスクが飛躍的に高まっているという専門家の指摘もあり、立川断層を抱える東大和では、今後最大限の減災の手当てを行っていく必要があります。 家具転倒防止器具取り付けの普及促進が求められます。現行「70歳以上のみ世帯」を対象としている補助事業の抜本的な拡充を求めます。</p>
	3	小中学校のクーラー設置事業の見通しについて	<p>① 今夏の市内小中学校での被害状況は ② 中学校のクーラー設置工事の進捗状況は ③ 政府は震災復興による財源不足を理由とした国庫補助を中止してしまいましたが、来夏予定の小学校のクーラー設置工事の実施に関し市はどのような見通しか。 ④ 中学校のクーラー設置工事において市内業者への優先発注が実現されました。来夏の小学校のクーラー設置工事ではいかがか。</p>
	4	学校でのスポーツ中の熱中症対策について	<p>この8月、野球部、陸上部のクラブ活動中の中学生、高校生が熱中症で相次いで死亡するという不幸な事件が起きました。当市も都市化に伴い熱中症の増加は今後いっそう注意を要するものと思われます。その対策について伺います。</p>

	5	生活保護を受給する高齢者の熱中症対策について	<p>① 2007年に学校で熱中症による死亡事故が起こった町田市では、「運動部活動の指導マニュアル」の作成や日本体育協会の基準による実施基準の明確化など教育現場での対応を強化しています。当市では現場でどのような対応がされているのでしょうか。</p> <p>② 埼玉県熊谷市や岐阜県多治見市などは、熱中症予防のための指標とされている「暑さ指数」(WBGT指数)計測器で監視を行い市民に注意報・警報を送信するシステムを導入しています。これらの対策の当市での導入について市の見解を伺います。</p> <p>日本共産党は、低所得の高齢者が経済的な理由から熱中症によって生命を脅かされることがないように、生活保護の制度改定によるクーラー設置補助を求めてきました。この8月から、国は生活保護制度を改定し、65歳以上の年金収入がある生活保護受給者がクーラー購入のため社会福祉協議会の生活福祉資金貸付を利用した際、これを保護費から減額しないことを認め、また、都はこの制度改定の恩恵から漏れる無年金世帯について緊急の支援制度を設けました。</p> <p>都の支援事業は単年度のものであるため、当事者が今夏の改定を知らず制度の利用を受けられなければ、来夏に不利益を被るおそれがあります。そうなっては受給者間の公平を保ち、改定の趣旨を生かすことができません。</p> <p>次の点について伺います。</p> <p>① 市内の生活保護受給世帯並びにそのうち保護費以外に収入がない世帯はどれくらいありますか。</p> <p>② 市が受給者に対し告知につとめることを求め、現状の取り組みと見解を伺います。</p>
	6	高齢者の歩道等の安全確保について	<p>高齢化が進む清原、新堀、仲原、向原周辺では、市民から、歩道での転倒による骨折や歩道上の屋根の無いバス停の改善を求める要求があげられています。その中から以下5点について改善を求め、見解を伺います。</p> <p>① けやき通りの西側歩道(交番から清水6丁目交差点までの間)のケヤキの根がアスファルトを持ち上げ、大きな段差となっており、車いす等での通行に支障をきたしているのを改修してほしい。</p> <p>② 新堀こども広場に面する用水北通りの歩道は、スーパーおおたの前で人通りが多いにも関わらず、車いすが1台通る程の幅しか無く、歩行者や自転車をさけて、車いすが自動車の通りが多い路肩を通らなければならないことがしばしばあります。極めて危険ですので拡幅してほしい。</p> <p>③ 東京街道団地内の水道緑道の南側の一部が、敷石が1枚、2枚、1枚、2枚と交互に敷かれており、段差で転倒の危険があります。北側の緑地の様に整備してほしい。</p> <p>④ 公共施設に準じる郵便局の出入口の段差や階</p>

			<p>段の踏み面の破損により利用者に転倒の危険がある。清水郵便局はすでに3人が転倒、骨折の重傷を負っているので市からも郵便局に改善を働きかけてほしい。</p> <p>⑤ 久米川方面の東京街道団地内のバス停に屋根と椅子をつけてほしい。</p>
<p>16. 関野 杜成 8月26日 11:22</p>	1	河川について	<p>① 6月議会での要望はどの様になったか。</p> <p>② 空堀川を現状の予定で改修するとリトルリーグの練習場がなくなります。今後の対応は</p> <p>③ 河川を身近に感じ、親しむための工夫は考えているか。</p> <p>④ 水源の確保の考えは</p>
	2	多摩湖について	<p>① 多摩湖の現状の使い道は</p> <p>② 多摩湖の利用の考えは</p>
	3	発電について	<p>① 多摩湖を利用した発電について</p> <p>② 上水道を利用した発電について</p>
	4	放射能汚染について	<p>① 6月議会後どの様な対策をとったのか。</p> <p>② ガイガーカウンターは東京都からや市独自で購入との話だが現在の台数は。また国へ費用などの請求について</p> <p>③ 今後の予定は</p>
	5	ごみ事業について	<p>① 一般市民からの粗大ごみ受付の変更についての考え方</p> <p>② 事業系ごみやごみ事業全体の考え方について</p> <p>③ 入札について</p>
<p>17. 西川 洋一 8月26日 11:40</p>	1	安心安全のまちづくり	<p>① 防災計画の見直しの進捗状況はどうか。国・東京都・市の考え方をお聞かせください。</p> <p>② 東日本大震災の経験は今後の防災計画にどう活かされるのか。</p> <p>ア 被災した場合の計画はあるが、被災者受け入れは新たな経験だった。また、放射能被害など想定になかった。</p> <p>イ 災害時には、医療や介護の施設と職員の不足などが言われた。日常から充実しておくことが求められる。</p>
	2	市内公共交通の改善充実について	<p>① ちょこバスの運行改善についての進捗状況について伺います。</p>
	3	財政問題について	<p>① 市政を進めるうえで、財政状況を正確にみる事が必要です。市財政は、一時の最悪の状況から持ち直してきています。市長はこのことをどう判断していますか。</p> <p>② 市財政は、国の地方財政計画に大きく影響を受けています。そのひとつに臨時財政対策債があります。本来国が負担すべき地方交付税の代替財源として、国の地方財政対策として出され、法により執行されているものです。市長はこれをどう見えていますか。</p> <p>③ 長期にわたり、市民所得は減少し続けています。市民負担増にならない市政運営が必要です。</p>

	4	市民の作品（絵画、写真、手芸等）の展示場を確保できないか	<p>どうですか。</p> <p>絵画、写真、手芸等で優れた作品をつくりながら、ここに暮らしの豊かさや生きがいを見つけている多くの方がいます。その作品の発表の場をつくれませんか。</p> <p>① 公共施設の利用について ② 郷土博物館の利用について ③ 常設の展示場（市民ギャラリー）の建設</p>
	5	3市共同資源物処理施設建設について	<p>① 前議会で、市長は、3市共同資源物処理施設建設受け入れ不可能の庁議決定について、不可能と判断した3点の理由については「そのまま認識している」と答弁しておきながら、小平市、武蔵村山市、衛生組合との話し合いについては「庁議決定を前提にするという考え方で今は、これからやっっていこうというつもりはない」としました。その後の市長の対応と現況、現在の市長の認識について伺います。</p>
18. 中村庄一郎 8月26日 11:43	1	学校教育について	<p>① 避難所としての学校（防災機能の強化） （給食室、炊き出し用スペース、更衣室、洋式トイレ、シャワー、畳の部屋、けが人の搬送や仮設トイレの設置場所、情報のライフライン、飲料水の受水槽、トイレの流し水、非常電源切替え盤、ガス変換装置、緊急対応用電話、バリアフリー化等の設備と避難経路の確保、地域の拠点としての機能充実のための学校施設利用計画の策定、運営等）の準備はあるか。</p> <p>② エコスクールの整備（省エネルギー対策） （自然光や通風など自然の恵みの活用、太陽光発電やLED照明、緑のカーテンやすだれ、窓への遮熱フィルム等）</p> <p>③ 教育費 ア 校長交際費について イ 緊急時の人材確保について</p>
	2	財政について	<p>① 財政指数に見る財政の健全性について ア 経常収支比率、公債費比率（平成19年度～22年度）</p> <p>② 財政健全化法における財政指数について ア 実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率（平成19年度～21年度）</p> <p>③ 積立基金の状況について（平成19年度～22年度）</p> <p>④ 負担と支出の状況（平成22年度下半期の財政状況） ア 市税収入額1人当たりの負担額は143,892円でこれに対し、福祉、教育等の支出額1人当たりの還元額311,141円であるが他市で比較の対象があれば教えて下さい。また、市税収入と福祉、教育等の支出についての今後の課題を教えて下さい。</p>

	3	理事者不在について	副市長、教育長不在における現在の状況と課題について
	4	自治基本条例について	自治基本条例の創設における現状と今後の課題について